



あい 逢
愛 逢

第
16
号

特定非営利活動法人 愛逢

尼崎市小中島1-20-21

電話 06-6493-1424

FAX 06-6493-1443

発行責任者 坂本敬子

発行日 2007年7月5日

＜地域でつくる平和と共生＞フォーラムが 始まりました

今年の始めから、聖トマス大学（旧英知大学）を会場に平和や多文化共生などを学ぶ場をつくることはできないかと話し合いがもたれてきました。それが聖トマス大学図書館主催、園田苑とNPO法人愛逢の共同企画という形での連続トークフォーラムに結実しました。

第1回は沖縄戦の経験者が・・・

5月24日、白梅学徒隊の一人として戦火の中をкаろうじて生き延びた比嘉光子さん（園田苑入居者）にお出でいただき、その貴重な経験談をお聞きしました。地域の方々、大学教職員、学生さん、教会関係の方々など90余名の参加があり、また朝日新聞と毎日新聞に大きく報道され、大きな反響がありました。



第2回はハンセン病と人間回復

6月21日、数十年にわたって強制隔離されつづけて、6年前に社会復帰された川島保さんに人間の尊厳にふれるお話を聞くことができました。第1回の報道もあり約130名と多くの参加がありました。



これから

これからも月1回のペースで、地域に暮らす様々な経験を持った方々をお招きして「地域から平和と共生について学ぶ」輪を広げていきたいと思ひます。次回は7月26日（木）の午後6時半から「阪神教育事件と多文化共生教育の未来」で、在日コリアン1世の方のお話が予定されています。会場は同じく聖トマス大学です。



第4回総会開かれる

第4回総会が5月19日午後6時から今西正行阪神医療生協理事長、弘中信正市議員を来賓に迎え、会員30名、委任状19名出席のもと小中島福祉会館において開催された。

選任された岸本シゲ議長のもと、第1号議案から8号議案まで慎重に審議された結果、すべて全会一致で可決され午後7時30分閉会した。

2部の懇親会では、近況報告、愛逢に寄せる思い、介護体験など等、参加者全員から一言メッセージが披露され、拍手あり、笑いあり、感激あり、あふれる感動ありで、会場は大いに盛り上がった。

活動の輪を広げてゆく年に

第4回総会が無事おわりました。ご出席いただいた来賓の皆様はじめ、会員の皆様、支



援してくださる賛助会員の皆様、並びに愛逢の事業をご利用いただく多くの利用者の皆様のお陰と心から感謝しています。

総会后、新役員による第1回理事会が開催され、理事長、副理事長の改選にあたり、理事の皆様のご同意を得て今期も引き続き理事長坂本敬子、副理事長巽エチ子はその任に当たらせていただくことになりました。よろしくお願ひいたします。

設立から昨年までの3年間は、事業の拡大

と経営基盤の確立のために力を注いでまいりました。NPO法人として緩やかではありますすが基盤づくりができた2007年度は、事業内容の充実に向けて、模索する年にしたいと思っています。

また、一方では、介護事業に埋没することなくNPO本来の活動の輪を広げてゆくことを同時進行させていきます。



本年も皆さまと共に元気いっぱい活動したいと思っています。よろしくお願ひいたします。

理事長 坂本敬子

感想をひとこと

NPO愛逢 21世紀のミッション「多様な生き方が尊重され、誰もが安心して暮らせる地域を作るために」を謳っての第4回総会は、3年間の成果と2007年度の方針について熱心な質疑応答の後、すべての議事が議決された。

会場は支援者の熱い想いと利用者の信頼度に満ち溢れていた。ずさんな年金管理体制、医療福祉制度に対する先行き不安が重々しい昨今であればこそ「仲間と支えあい、つなぎあっていく」ミッションを具現化し、発信していく為のビジョンが必要では！

米田 昌子 (理事)

平和展 2007 in 聖トマス大学
テーマ **すべての人が一つになるよう**

- (1) 8月8日(水)～12日(日)
○聖トマス大学・写真・パネル等展示
(会場 サピエンチア・タワー10F)
- (2) 8月11日(土)、12日(日)
○実行委員会を構成する市民団体による講演会、
ミニコンサート、パネル展示、
反戦アニメ映画、紙芝居、模擬店等々、多彩な催し
(会場 学生会館 コロクトーリウム・サピエンチア)
○NPO愛逢は8月11日(土) 13:00～14:00
「母と子のヒーリング ミニコンサート」を企画しました。(学生会館2F)

みんな来てねー

- <実行委員会>
聖トマス大学
NPO法人愛逢
園田苑
東園田9条の会
阪神共同保育会
浜つばめ保育園
善法寺保育園
南清水保育園
阪神医療生協平和委員会
ピースウェーブ from 尼崎
尼崎市平和委員会
NPO法人まいどいんあまがさき

よって たかって 夏祭り

日時 7月28日(土) 夕方5時から
場所 小中島公園

愛逢は今年もかき氷を担当します。食べ物も出します。当日お手伝いできる方を募集しています。



聖トマス大学
若王寺2丁目18-1
TEL 6491-5100



阪神医療生協の
四支部をつなぐ



平和行進

阪神医療生協が主催する平和行進に、愛逢の皆さま、
一歩でも一緒に歩いてみませんか。

日時：7月22日（日）9：45 阪神医療生協 園田支部 虹の郷 集合
コース：カルフル、常光寺支部経由長州支部（約8km）
準備：平和を訴えるグッズを各自、持参下さい。
問い合わせ：NPO愛逢・事務所

～猪名川・藻川の清流復元～ 水辺祭り&水フォーラム

水辺祭り

日時 9月16日（日）午前9時から

場所 藻川中園橋付近

NPO愛逢も実行委員会に
参加しています。

この日は、猪名川・藻川の清流復元に向けて、川と人との関わりを考え、地域や流域の人々が川辺で交流する日です。川から離れてしまった子どもたちを再び川に呼び戻す日です。そして私たちが川ガキに成る日です。

カヌーやいかだ等の乗船体験や魚取り・手つかみ体験などの生き物とのふれあいが出来ます。模擬店やフリーマーケットも催されます。

—ミニデイ活動報告—

好天の5月21日（月）、皆さんと農業公園のバラ園の見学に行きました。外国のバラを含め数千本が咲いていました。香りも良く参加された皆さんは自分が好きなバラの前で記念撮影をされました。もちろんお話にも花が咲いていました。



毎月、第1と第3の月曜日に開催しています。利用者、ボランティア大歓迎！

—— 経理担当 後藤 順子さん 退職のご挨拶 ——

この度、5月末をもって退職させていただきました。在職中は皆さまにお世話になり、厚くお礼申し上げます。三年前、NPO法人愛逢になって、経理を担当することになり、当時は何分ボランティアとしての簡単な会計をただけだったので不安でしたが、皆さまのご協力を頂き、何とか終わりました。愛逢の印象は皆さんいつも真面目で真剣です。過日初の一泊研修の折り、夕方出発遅い時間にもかかわらず、食事をしながらディスカッションまた部屋で継続。翌日も早朝より講師を招き講義を受け、意見を出し合いスワット^{*1}、今の愛逢のモットーなどができました。みんなが真剣に取り組んだ一つの思い出となりました。愛逢ではいろんな体験をさせて頂き、また皆様方とのふれあいにより有意義な三年間を過ごさせて頂きました。今後も私にできることがあればお手伝いしたいと思います。これからも会員の皆さまのご健康とご発展をお祈りしています。



後藤さん、本当に、長い間ありがとうございました。後任の八木豊二が頑張りますのでご安心を。

*1: SWOT分析のこと。SWOTとは Strength (ストレングス)・・・強み、Weakness (ウィークネス)・・・弱み、Opportunity (オポチュニティ)・・・機会、Threat (スレット)・・・脅威 の4つです。企業や団体の現状をこの4つの視点で切ることにより、現状分析ができ、さらには今後の対策まで見えてきます。

今回の総会で次の方達が 2007 年度、2008 年度の役員に選任されました。

*は新任の方です。

理事

兼行 栄子、 小西 加保留、
坂本 敬子、 巽 エチ子、
中田 佳代子、 富松 英二*
中村 大蔵、 滑川 清文、
米田 昌子、 橋平 浩子

監事

香川 末子*、長谷川 達雄

ミッション(社会的使命)



私たちは多様な生き方が尊重され、
誰もが安心して暮らせる地域を作る為に、
仲間と支えあい(愛)、つながりあ(逢)っていきます。

寄付金をいただきました

(敬称略)

橋平 浩子 長谷川 達雄 楠見 道行 石井 淑子 上妻 美義
香川 末子 吉本 登美子 巽 エチ子 小西 加保留 鹿島 恵美子
高砂 孝至郎 滑川 清文 檜垣 美津子 長谷川 陽子 善法寺保育園
服部 辰美 中村 大蔵 米田 昌子

当会の趣旨にご賛同頂き、ご協力頂きましたことを厚くお礼申し上げます。

(期間：4月1日～6月21日)

ホ ッ ト 待 夢



編集担当が今回から二人、新たに加わりました。 まず二人からご挨拶させていただきます。

愛逢との関わりは2005年の暮れの配食の運転ボランティアから。この度、編集を担当することになりました。この世界はそれほど詳しいわけではありませんが、会社生活が長かったのと、技術中心ですがいろんなことを経験してきたので、まあ、一通りのことは出来ると思いますので、上手に使ってみて下さい。非常に便利な人間だと感じていただけたと思います。

よく、海外それも発展はこれからのアジアに行き、日本との違いを考えることがあります。水も電気もままならない現地の人たちとの交流で“ホット”するときが多いのは何故だろうか。なぜあんなに子どもたちの目は輝いているのだろうか。これからホット暖まるホットな話題をこの愛逢で提供していきますので、宜しくお願いします。



<tomy>

『保険料 払うがために 体売る 受け取るために また体売る』(狂歌)世の中どころか年金までもが、とんでもない時代を迎えております。無理をして前向きに生きるのも結構でしょうが、時には背中を丸めて後ろ向きに過ごすのも一つの選択ではないでしょうか！最後に一句。『国破れ 財布破れて 平次泣く』 銭形平次より

<松ちゃん>

猿も木から落ちると言われるが、昨年旭山動物園でチンパンジーの綱渡りを見学すべく口を開けて上を向いて今か今かと皆で待った。ガイドさんが「木から落ちることはないが、“大”や“小”は落ちることもある。」と言。チンパンジーは大勢の観客にご機嫌斜めだったのか遂に渡ることなく、残念ながら園を後にした。木に上らぬ猿は落ちようもないですね。チンパンジー君、人生長くはないからもっと果敢に挑戦すべきではないの？

<淑女>

次号に向けて

第16号はいかがでしたでしょうか？ ご意見・ご感想や皆さまからのご投稿(地域のニュース、詩・俳句・川柳などの文芸や写真など)をお待ちしています。奮ってご応募下さい。